

放課後等デイサービス 夢門塾 保護者様評価表

実施日： 2025年 12月 1日～
 事業所名： 夢門塾うらゆう笠岡2組
 ご回答数： 43件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている	42	1	0	0		運動ルームと自由ルーム・学習ルームに必要な応じて人数を分散させ活動を行っております。
	2 職員の配置数は適切である	36	2	0	5		配置基準は満たしておりますが、安全面に気を付けて運営してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	40	1	0	2		視覚支援のためスケジュールや来所してからの流れ等は絵を用いた掲示をしてあります。また情報量が多くなりすぎないよう掲示物の数は最低限となりように配慮しております。
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、活動に合わせた空間となっていると思いますか。	41	1	0	1	・運動療育という面からすると、学校帰りは制服のまま活動するのは仕方ないとは思いますが、ブレザーは脱がせて運動させるなどの活動しやすい服装にさせるという工夫が必要なのではないかと思えます。また、女子であればスカートからズボンに着替えさせるという対応も決めたらいいのではないかとありますが、着替えのスペースがないように思います。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。活動に適した服装での参加については、ご意見を踏まえ、運動前に上着を脱ぐようお声掛けを行っております。また、女の子については、スカートの下にスパッツ等を着用していただくよう、契約時にご案内しております。制服の着替えをご希望の場合は、着替え用の服をご持参いただき、来所後、人のいない相談室や事務所にパーテーションを設置して着替えをいただいております。ご希望の際は、遠慮なくお声掛けください。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	41	2	0	0	・以前、子どもが上着を着たまま過ごしており、迎えに行った時、暑かったのか顔が真っ赤になっていました。その状態を見て、子どもに上着を脱ぐよう伝えていないのか伺ったところ、「脱ぐと言ったんですけど、脱がないですよ～」という回答でした。優しい先生が多いですが、もう少し子どもが「なぜそうしないといけないのか」という理由(今回の場合だと「上着を着たままで置くで顔が赤くなるので、のぼせて熱が出たり熱中症になる可能性があるから上着を脱ぐ」といったように)をきちんと説明し指導してくれるといいなと感じました。	このたびは、お子様の体調管理に関して十分な配慮ができず、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今後は、お子様の特性に配慮しつつ、「なぜその行動が必要なのか」を理由とともに伝え、自分で気づき行動できるよう支援してまいります。また、職員間で共通認識を持ちながら取り組んでまいります。
	6 夢門塾が公表している支援プログラム(運動・生活・学習や5領域については、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	42	1	0	0		お子さまに楽しんでいただくだけでなく、支援プログラムを十分に活かし、「生き抜く力」を身につけられるよう、日々の活動や支援の充実にも努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	42	1	0	0		日々の活動での記録や職員間での話し合いで出た意見を踏まえ、お子さまやご家族の要望・ニーズに沿ったような支援計画を作成しております。
	8 個別支援計画に、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	41	1	0	1		支援内容は分かりやすくあるよう具体的な支援の設定を心掛けております。
	9 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	41	2	0	0		今後も計画に基づいた一貫した支援を継続できるように努めてまいります。
	10 活動プログラム(行事やイベント、平日の活動内容等)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	40	2	0	1		新しい活動が取り入れられるよう、行事企画会議で職員間で話し合っております。同じイベントを行う場合でも、前回の反省点を踏まえ、より分かりやすく楽しい活動になるよう工夫しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	16	15	0	10		現在、放課後児童クラブや児童館との交流活動は行っておりません。今後は、「地域のお子様と関わる機会を設け、交流の手助けとなるような企画を検討してまいります。
	12 事業所を利用(または契約)する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	42	0	0	1		見学や契約の際には、支援内容や利用者様の負担について、分かりやすく丁寧に説明するよう心がけております。
	13 個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	42	0	1	0		送迎時等に分かりやすく簡単に説明ができるよう努めてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や参観日、情報提供の機会等が行われていますか。	32	7	0	3	・参観日いつも楽しみにしています。いつもありがとうございます。	楽しみにしていただき、ありがとうございます。参観日では、今後もお子様の様子をご覧いただくだけでなく、保護者様にも一緒に活動を楽しんでいただけるよう工夫してまいります。
保護者 への 説明等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	39	4	0	0		送迎時にお子様の様子を伝える際には、健康や発達の状態についてもできる限りご説明し、保護者様と共通理解が図れるよう努めてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	40	3	0	0		今後も、定期的な面談や日々の関わりを通じて、ご家庭での子育ての助けとなるような声かけを行ってまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	40	3	0	0		今後も、お子様ご本人や保護者様の気持ちに寄り添いながら、支援を行ってまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	13	0	10		参観日では、保護者様同士で情報交換ができる場も設けております。これまで、きょうだい向けのイベントは開催していませんでしたが、今後は検討を重ね、ご家族支援の助けとなるよう努めてまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	6	0	2		困りごとがございましたら、送迎時やお電話、メールなどでご相談いただけます。ご相談をいただいた際には、迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	42	1	0	0		日頃からお伝えすべきことは、送迎時やお電話を通じて分かりやすくご説明するよう心がけております。
	21 定期的に通信やホームページ・コドモン等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	43	0	0	0		定期的に「夢通信」「夢だより」「夢ブログ」を通じて、行事予定や活動内容をお知らせしております。また、自己評価についても、毎年ホームページで公表しております。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	43	0	0	0		個人情報情報が漏れないよう、マニュアルに基づき適切に保護・管理しております。
非常時 等の 対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33	3	0	6		緊急時の対応については、契約時に説明しております。また、各マニュアルは事業所の玄関に資料を置き、いつでもご覧いただけるようにしております。ご不明な点やお問い合わせがございましたら、遠慮なくご連絡ください。緊急事態の発生を想定した訓練については、職員研修の機会を通じて実施しております。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36	1	0	5		火災や地震、津波を想定した避難訓練を、年2回実施しております。訓練の様子は、当日コドモンを通じてお伝えしております。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36	2	0	4		ヒヤリハットの報告を行うなど、職員間で危険が発生しないよう注意を払っております。今後も、お子様が安心して活動できる環境づくりに努めてまいります。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	36	0	0	7		事故やトラブルなどでお怪我があった場合には、送迎時にお伝えするとともに、緊急の場合はお電話で速やかにご連絡するよう努めてまいります。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	41	2	0	0		今後も、お子様が安心して来所できるよう、温かく落ち着いた雰囲気づくりに努めてまいります。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	35	7	1	0	・特定の友達がいなくて行きたくないため	お子さまに楽しく通っていただけるよう、行事の企画や友達同士の関わり方、友達への輪に入るサポートなどに今後も取り組んでまいります。また、活動に積極的に参加できないお子さまにも個別に声かけを行い、楽しさに気づいていただけるよう努めてまいります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	41	3	0	0	・大満足です。感謝しています。	励みになる言葉をいただき、ありがとうございます。お子さまにただ楽しんでいただくだけでなく、何か学びや新しいことを感じていただけるよう、日々試行錯誤しながら支援に取り組んでおります。至らない点もありますが、今後も慢心せず、職員一同より良い支援が行えるよう努めてまいります。